

時代のブームを先取! 好きなジャンルを 仕事に起業!

遊べるカフェTriple

代表 神谷 雄
神谷 歩

▶ 創業前はどこでどんな仕事をしていたのですか?

鳥取を出て大阪に就職。システムエンジニアとして東京へ転勤。その東京で友人と一緒に、ブームになっていたボードゲームをやりにお店に行つたのがきっかけではありましたね。その後、自分でボードゲームを買ったのはいいのですが、友人とやる機会もなくお店へ足を運ぶように。知らないお客様とも楽しめる事を知り、週に3回はお店に通っていました。月に1回50人ほどで行われるボードゲーム会にも参加していましたね。一昨年そこで出会ったのが現在の妻で、去年11月、結婚という運びになりました。

▶ 青森に戻ってきた経緯と理由は?

結婚する前にすでにボードゲームカフェのお店を出したい、出店するのであれば今のタイミングしかないと心の中で決めていました。東京で



は以前の60店舗から80店舗に出店が伸びており、競争率が高いため出店を断念。自分の出身である鳥取に出店するか、妻の出身である弘前に出店するか。調べてみると弘前、北東北の秋田、岩手には競合店舗がないことから弘前での出店を決意。すぐに物件の下見をしに走りましたね。

▶ 創業のきっかけ、現在の活動は?

まずは弘前の百石町にお店の場所を決めたことがスタートになりました。東京のお店の経営を参考にし、ボードゲームネットワークの友人や、先に創業した同業の方に相談にのっていただくとともに、地元の起業相談も受け、今年2月にオープンすることができました。当初、妻は弘前に戻るのはうれしいけれど、お店を出すのにはとまどいがあったらしいです。今はお互い好きなボードゲームに囲まれて仕事ができることがうれしいと感じています。オープニングセレモニーには、県内ののみならず秋田、岩手、宮城などから約50人が来店。地域柄弘前大学の学生さんや20代~30代の方が多く、早い段階でのリピーターも増えている状況ですね。ボードゲームカフェは初めての人同士が気軽に集まれ楽しめるスペースなのでぜひおいで下さい。おいしいコーヒーを用意してお待ちしております。

鳥取から来た人間はよそものに見られるかと思ったら、弘前人はすごく温かく迎えてくれました。青森の人はすばらしいです。あと、りんごジュースは美味しいですね。当店のカフェメニューにも3種類の地元のりんごジュースを用意しています。ぜひどうぞ。

▶ これからの活動の夢や目標は何ですか?

現在、青森県内にボードゲームカフェは当店の他、青森市に1店舗、八戸市に1店舗オープンしています。まずはボードゲームの認知が広がるよう頑張ります。ファンが増えることで、地域イベントもできますし。そしていざれはオリジナルのボードゲームもつくりたいですね。あと、カフェの方も充実できればと思っているので、将来的にはランチ営業も。ランチタイムをつくることで、今までボードゲームに触れたことのない方に知ってもらえるかもしれませんし。

▶ 青森の好きなところ、魅力を教えて下さい!

鳥取から来た人間はよそものに見られるかと思ったら、弘前人はすごく温かく迎えてくれました。青森の人はすばらしいです。あと、りんご



▶ 青森への「UJターン創業」を考えている方へメッセージをお願いします!

オープンにあたり借金などのリスクには注意しました。大きな失敗にならないよう事前にいろいろ検討しておくことが必要かと思います。まずは自分が好きなこと、伝えたいことの目的の基盤をつくることで、今までボードゲームに触れたことのない方に知ってもらえるかもしれませんし。



黒石の高校生が考案したこけしとチェスのコラボ商品「こけす

DATA

創業年月	平成30年2月
所在地	弘前市百石町32-9 エムズスクエア1F
電話	0172-26-6133
E-Mail	triple@tribirds.net
URL	http://cafe-triple.com 「遊べるカフェ Triple」で検索
Twitter・Facebook	「遊べるカフェ Triple」